

# 後援会通信 NO. 3

ご挨拶

湘南学園後援会 会長 富田 良男

平素より湘南学園後援会にご理解、ご協力をいただき誠に感謝申し上げます。おかげさまをもちまして、後援会活動も、少しずつ地道にですが軌道に乗り始めております！しかし今後さらに発展する為には、さらなる会員増強が必要不可欠です。そのためにも来年度はPTAの方々のご理解をぜひともお願い申し上げます。今年八十周年を迎えさまざまな記念事業が行われますが、チーム湘南学園としましても、さらに強い団結力を持ってこの事業を成功させなければなりません。後援会の会員一同としましても、この八十周年という節目をとらえ、さらに強い想いを持って頑張っていきたいと思っております！今後共よろしくお祈り申し上げます。

## 後援会第三回総会のご報告

レポート担当 芳士戸 ルミ子

平成24年4月21日(土)に第3回総会が開催されました。冒頭、辻理事長、仲本学園長、浦田PTA会長よりご挨拶を頂戴し、また、来賓として渡邊同窓会会長にもご挨拶を頂戴いたしました。その後、以下議案の審議を行い、満場一致にて全ての議案が承認されましたので、紙面にてご報告申し上げます。

- ・第1号議案 事業報告及び収支決算報告の承認を求める件
- ・第2号議案 役員選出の件
- ・第3号議案 事業計画及び収支予算案の承認を求める件

詳細に関しては湘南学園ホームページ内「湘南学園後援会」をご覧ください。

<http://www.shogak.ac.jp>

## 湘南学園創立80周年記念事業に向けて

副会長 田辺 真理

いよいよ湘南学園80周年を迎える年になりました。80周年記念事業実行委員会には「行事委員会」「記念誌委員会」「事業委員会」「募金委員会」があり、後援会もチーム湘南学園の一員として各委員会に所属しさまざまな企画・運営に携わっております。

- 行事委員会は主にイベントの企画・運営を行い、現在「学園の過去から未来へ心を繋ぐキルトタペストリー作り(キルト教室)」も昨年バザーより進行中です。
- 記念誌委員会は80周年記念誌タイトル「チーム湘南学園～創立80周年を迎えて」を企画・製作に取り掛かっております。
- 事業委員会は80周年記念館「カフェテリア」建設計画進行中です。完成の折には、後援会総会・懇親会開催などで会員の皆さまにも大いに活用して頂きたいと思っております。
- 募金委員会は、カフェテリア建設、教育振興基金制度に掲げた目標到達に向けて、寄付企画・推進を図っております。

3年前の「松ぼっくりフォーラム」からチーム湘南学園として動き始めた「学園への想い」の種が少しずつ蒔かれてようやく芽を出し始めました。

ご参加頂いた皆さまが少しでも温かい気持ちになれるような80周年記念事業になるよう、スタッフ一同今後も努力して参りたいと思っております。

9月30日(日)のバザーに、後援会はお菓子と飲み物、そして花の苗を出店しました。当日は午後から台風が接近するとの予報でしたので、天候を危ぶみましたが、昼前までは強い日差しも出て、むしろ暑い位でした。お客様にも多数来て頂き、お手伝頂いた会員の方々のお力もあって、お菓子も苗も完売しました。お蔭様で、今年は55,476円もの収益をあげることが出来ました。お手伝い頂いた会員の皆さま、ご協力どうもありがとうございました。バザーでは毎回会員の皆さまと湧き合いあい、楽しくお手伝いさせて頂いております。次回もご協力の程、よろしくお願ひいたします。



< 第4回 松ぼっくりフォーラム：主催 チーム湘南学園のご報告 >

レポート担当 川井 登喜子

昨年、12月8日小学校ホールにて松ぼっくりフォーラムが開催されました。テーマは、「食の安全と健康を考える講演とシンポジウム」で、第1部は矢澤一良先生(学園OB東京海洋大学客員教授)による講演、第2部は高田和男さん(学園OB医療ジャーナリスト)の司会による朝倉倭文子先生(学園OB料理研究家)他のパネラーによるシンポジウムという2部構成で開催されました。矢澤先生は健康を保つ為に、いかに食が大切かをわかりやすくリズムカルに、またユーモアも取り混ぜて講演して下さいました。2部では生徒会代表のお二人が、学園祭で飲食出店を担当した際に苦労が多かった事、みんなで力を合わせてのりきった事などを熱く語ってくださり会場が感動でいっぱいになる場面もありました。80周年を目の前にして改めてチーム湘南学園の団結の意義を考えさせられるような貴重な1日となりました。



Kokoro 赴くまに NO. 2



学園創立80周年を迎えて

近藤正隆

今年、学園が創立80周年を迎えるのは御存知のことと思います。実行委員会により記念事業の準備が着々と進められています。振り返りますと、私は10年前には火中の栗を拾うような立場でした。20年前には機構改革で忙しい日々を送っていましたし、30年前に溯ると、PTA役員としてバザー等で駆けずり回り胃潰瘍になってしまいました。40年前となると教員になりたてで、生徒たちと楽しく遊んでいました。学園に歴史があるように、私にも学園で過ごした歴史があります。今にして思えば懐かしく、愉快的思い出です。

今回の記念事業実行委員会は2年半前にチーム湘南学園が立ち上げました。これまでの記念事業の推進母体はPTAでした。教員が企画し、保護者と教職員の協力で実施してきたのです。今回は同窓会と後援会が加わり実行委員会の人数が増えました。組織の拡充により、行事内容も充実が図られました。チーム湘南学園は湘南学園を支える輪です。その輪はさらに拡がる可能性があります。

松ぼっくりフォーラムから始まったチーム湘南学園は、学校が閉鎖的で問題が多いと言われている中で湘南学園が行った先進的な取り組みではないでしょうか。

\* 近藤正隆 先生プロフィール：湘南学園に35年間勤務。学園長代行、中高校長を務められた。現 後援会役員。